

**路面下空洞調査業務委託に係る公募型プロポーザル方式による受託者選定
技術提案書提出者の選定要領（参加表明書の評価）**

1. 技術提案書提出者の選定方法

- (1) 技術提案書提出者の選定は、本要領に基づき参加表明書の評価を行い、技術提案書提出者を最大5者選定する。なお評価の結果、差異が認められない場合は、5者以上を選定することがある。
- (2) 参加表明書の評価は次のとおりとする。
- ・ 評価対象・評価項目及び配点は、表－1のとおりとする。
 - ・ (3)に示す評価項目毎の評価基準に基づき、配点に係数を乗じて評価点を算出する。
 - ・ 評価点の合計は、小数第二位を四捨五入し、小数第一位止めとする。

表－1 技術提案書提出者の選定基準

番号	評価対象	評価項目	配点
①	会社の業務実績	同種業務の実績	20
		同種業務での表彰歴	10
		小計	30
②	営業拠点	本店・支店・営業所の所在	10
		小計	10
③	配置予定管理技術者の資格要件及び業務実績	技術者資格	10
		同種業務の実績	10
		小計	20
④	配置予定担当技術者の資格要件及び業務実績	技術者資格	10
		同種業務の実績	10
		小計	20
⑤	配置予定照査技術者の資格要件及び業務実績	技術者資格	10
		同種業務の実績	10
		小計	20
配点 合計			100

(3) 評価項目毎の評価基準

① 会社の業務実績

評価項目	判断基準	評価基準	係数
同種業務の実績	公的機関が発注した直近5年間における同種業務の実績	10件以上	1.0
		6～9件	0.8
		1～5件	0.5
		無し	0.2
同種業務での表彰歴	公的機関が発注した同種業務で、その成果が優秀であり表彰などを受けたもの	5件以上	1.0
		3～4件	0.8
		1～2件	0.5
		無し	0.2

② 営業拠点

評価項目	判断基準・評価基準	係数
本店・支店・営業所の所在	仙台市内に本店がある場合	1.0
	仙台市内に支店・営業所がある場合	0.6
	上記以外	0.2

③ 配置予定管理技術者の資格要件及び業務実績

評価項目	判断基準・評価基準		係数
技術者資格	技術士（総合技術監理部門 建設・道路） 技術士（建設部門 土質及び基礎，道路） 技術士（応用理学部門 地質）		1.0
	R C C M（道路部門） R C C M（地質部門） R C C M（土質及び基礎部門）		0.6
	上記以外		0.2
	同種業務の実績	公的機関が発注した直近5年間における同種業務の実績（主たる担当として携わったものに限る）	5件以上
1～4件			0.6
無し			0.2

④ 配置予定担当技術者の資格要件及び業務実績

評価項目	判断基準・評価基準		係数
技術者資格	技術士（総合技術監理部門 建設・道路） 技術士（建設部門 土質及び基礎，道路） 技術士（応用理学部門 地質）		1.0
	R C C M（道路部門） R C C M（地質部門） R C C M（土質及び基礎部門）		0.6
	上記以外		0.2
	同種業務の実績	公的機関が発注した直近5年間における同種業務の実績（主たる担当として携わったものに限る）	5件以上
1～4件			0.6
無し			0.2

⑤ 配置予定照査技術者の資格要件及び業務実績

評価項目	判断基準・評価基準		係数
技術者資格	技術士（総合技術監理部門 建設・道路） 技術士（建設部門 土質及び基礎，道路） 技術士（応用理学部門 地質）		1.0
	R C C M（道路部門） R C C M（地質部門） R C C M（土質及び基礎部門）		0.6
	上記以外		0.2
	同種業務の実績	公的機関が発注した直近5年間における同種業務の実績（主たる担当として携わったものに限る）	5件以上
1～4件			0.6
無し			0.2